

令和3年度 課の運営方針書

地域振興部 夜市支所・夜市市民センター

1 課の運営方針

【課の使命】

夜市地区の特色を生かした地域活動を積極的に支援することで自助・共助・公助のまちづくりを推進し、地区の振興を図ります。
地域住民の声や要望に適切に対応するとともに、本庁との連携を密にし、市民満足度の高いサービスを提供します。
夜市地区住民の自主的、継続的な学習活動を支援するとともに、学んだ成果をまちづくりに生かすための生涯学習環境の整備・充実に取り組めます。

【課の目標】

- ①地域の住民と協力し、地域の夢プラン「プランうぶすな」を基にした「地域の助け合いの取り組み」を推進するなど、地域コミュニティの充実にに向けた支援を行います。
- ②窓口業務や地区住民の意見・要望・苦情に対し、迅速・的確に対応します。
- ③地域でも増加するひとり暮らし高齢者等への支援として、地区社協等の団体と連携しながら、高齢者対策を実施します。
- ④自然災害への対応として、夜市地区自主(守)防災協議会等と連携しながら防災対策を実施します。
- ⑤地域活動の拠点である市民センターを管理・運営し、市民の自主的・継続的な様々な活動を支援します。

【働き方改革による業務改善等の取組み】

地域での共生のため、休日のイベントや夕方以降の会議への参加も必要となってきますが、職員の健康状態等に職場で留意しながら労働時間を管理し業務に取り組まします。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (支所担当) 地域振興の為に地域団体等の側面的な支援を行います。地域の課題や問題点を洗い出し、解決へ向けて本庁と連携し対応します。
地域住民からの意見、要望に対し迅速かつ的確に対応します。
- (市民センター担当) 地域住民が自由に学び、活動することのできる環境を整備します。また、その成果をよりよい地域づくりに生かす仕組みづくりを行います。
地域づくりを活性化するよう、人材の発掘・育成するための仕組みづくりに取り組めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	9人	うち	正職員	3人	・	会計年度 任用職員	6人	人件費	正職員	21,783千円	会計年度 任用職員	千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R1職員平均給与(7,261千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	事業
-------	----	-------	----	-------------	---------	----

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	3 地域づくり 2 市民活動の促進 (2)市民活動の支援の充実	夜市地区コミュニティ推進協議会をはじめ、各種団体が自主的に活動できる体制づくりを行うとともに、各団体が連携できる環境を構築します。
2	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 (1)生涯学習推進体制の充実	地区内の各種団体等の協力・支援により生涯学習を推進する体制を整備し、時代の要請や住民のニーズに迅速に対応できる市民センターへと充実させます。
3	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 (2)学習機会の充実	市民の自主的・継続的な学習活動の支援や地域課題に対応した講座の開催など、学習機会を提供し、学んだ成果を地域づくりに生かす場を積極的に提供します。
4	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 (1)地域の夢プランの推進	地域の夢プラン「プランうぶすな」で抽出した課題に対応するため、地域の住人・団体と協力、連携しながら、より良い地域の未来像の実現に向けた取り組みを進めます。
5	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 (1)地域防災力の強化	自然災害等に対応し、地域住民が安心・安全に生活できる支援体制づくりを継続します。
6	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 (1)高齢者を地域で支える体制づくり	地域住民と連携し、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯の方が安心して暮らすことができる体制を強化します。